

中高一貫教育の推進

昨年度の中学部生徒数は39名(R5.5.1 現在)でした。今年度は前年度比で約1.5倍の61名(R6.4.1 現在)となっています。地域の期待を感じながらも、中学部の指導学級数は5学級から8学級となり、いつも A 棟2階に配置していた中学部教室群だけでは対応が難しい状況によりよい打開策を思案しておりました。

どんな業種であっても時代の転換点があると言われていています。リーダーの選択で個々の人生をも変えてしまうことがあります。例外なく、鶴南における転換点が、今訪れているようにも感じていました。

そのような折に「第4期長崎県教育振興基本計画」を見ました。基本テーマに「つながりが創る豊かな教育」とありました。「多様なつながりで課題に立ち向かい、つながりをもって機能的に取り組んでいくことで豊かな教育を作り上げる」、「つながりが新たなつながりを生み出し、厚みのある取組になる」の言葉に勇気とアイデアをいただきました。

今年4月から中学部3年生の2クラスを高等部 C 棟2階に配置しています。その目的については、本年度の『学校運営方針』※に位置付けたうえで、下図のとおり中学部3年生による高等部の授業体験を計画的に進めていくものです。中学部3年生が高等部進学やその後の自分の将来について「みつめる力」を少しでも高められるように厚みのある中高一貫したキャリア教育の推進に努めていきます。中学部と高等部がつながりをもって機能的に取り組んでいけるよう校内運営機構に「中高一貫教育推進委員会」を新設しました。また、つなぐ取組のキーパーソンとして進路指導部に所属する中・高等部の先生方一人ずつを「中高一貫教育推進担当」として任命しました。

キャリア教育に新しい風を吹き込んでまいります。

※本校 HP_教育方針・校訓_令和6年度 学校運営方針(構造図含む) 参照

もっと自由な発想と挑戦を楽しむ境地で鶴南の教育を創る

- 「R6 年度 学校運営方針」でめざす! -

中・高一貫したキャリア教育の推進

- 中・高等部の一貫したキャリア教育推進を図るため**組織連携を強化**
- 中学部3年生の生徒を中心に**将来を「みつめる力」の育成**
- 高等部との**体験活動や共同学習**など効果的なキャリア教育を探究
- **キャリアパスポート**のほか効果的な記録や保存方法の工夫

